

操作のしくみと表示の見方

◎ボタンを押すとモードが切り替わります。

(グラフ表示は各モードの分に連動して、1秒ごとに点滅し、5分ごとに点灯します)

ダイビングモード

<リセット表示>

モードマーク
DIVE
10:58
0:00
潜水時間
現在時刻

P-8

ダイビングモードに切り替えるには、いずれかのモードのときに◎ボタンを約1秒間押し続けます。なお、ダイビングモードのときに◎ボタンを約1秒間押し続けると、時刻モードに戻ります。

時刻モード

グラフ表示 曜日 月・日

モードマーク
WED
6:30
10:58 35
Bボタン (モード切替)
Cボタン (午後マーク)
Dボタン (ライト点灯)
Aボタン
時 分 秒
Aを押している間

<ログデータ表示>
インターバルタイム

潜水時間
潜水開始時刻

ワールドタイムモード

モードマーク

NYC
10:58
8:58 35
WT
10:58
58 35

P-11

IDモード

モードマーク

NAME
ID

P-15

アラームモード

モードマーク

ALM
10:58
12:00

P-20

ストップウォッチモード

モードマーク

STW
00
0:00 00

P-22

各モードでボタン操作をした後◎ボタンを押すと、直接時刻モードに戻ります。

表示照明用ELバックライトについて

本機の表示部にはELパネル(エレクトロルミネッセンスパネル)が内蔵されており、暗いときに表示を明るくして見ることができます。また、時計を傾けると文字板が発光するオートライト機能もあります。

ボタンを押して発光させる

~ 手動発光 ~

Ⓕボタンを押します

Ⓕボタンを押すと約2秒間文字板が発光します。



オートライトOFFのときもⒻボタンを押すと発光します。

時計を傾けて発光させる

~ オートライト機能 ~

オートライトは、ボタンを押さなくても文字板が発光する便利な機能です。暗い場所で、時刻や方位、温度の計測値などを見るときに大変便利です。オートライト機能では、どのモードのときでも、時計を傾げるだけで文字板が約2秒間発光します。

準備

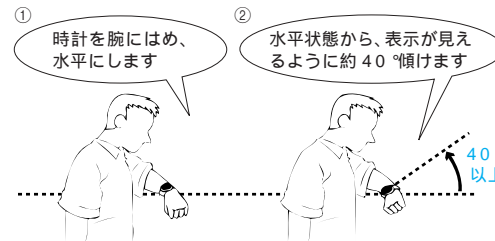
時刻モードのときⒻボタンを1~2秒間押し続けて、オートライトONにします。



オートライトONマーク

オートライトONのとき、Ⓕボタンを1~2秒間押し続けるとオートライトOFFに戻ります。オートライトON/OFF設定は、時刻モードのときのみ行なえます。

文字板を発光させる



オートライト機能を使用するときは、時計を「手首の外側」にくるようにつけてください。文字板の左右(3時-9時方向)の角度を±15°以内にしておいてください。15°以上傾いていると発光しにくくなります。



EL発光についてのご注意

直射日光下では発光が見えにくくなります。発光中にアラームなどが鳴り出すと発光を中断します。発光中に時計本体より音が聞こえることがありますが、これはELパネルが点灯する際の振動音であり、異常ではありません。

オートライトご使用時の注意

オートライトが作動するのは、ONにしてから約4時間です。それ以降は電池消費防止のため、自動的にオートライトOFFになります。引き続きオートライトを作動させたいときは、再度Ⓕボタンを1~2秒間押し続けてONにしてください。ただし、オートライトを頻繁に使用すると電池寿命が短くなりますのでご注意ください。(26ページ「製品仕様」参照)

時計を傾けたとき、文字板の発光が一瞬遅れることがあります。異常ではありません。

文字板発光後、時計を傾けたままにしていても、発光は約2秒間のみとなります。

時計を「手首の内側」につけていたり、腕を振ったり、腕を上に向けたりしても発光することはありません。オートライトを使用しないときは必ずOFFにしておいてください。

時計を「手首の内側」につけるときはできるだけオートライトをOFFにしてご使用ください。

静電気や磁気などでオートライトが動作しにくくなり、発光しないことがあります。このときはもう一度水平状態から傾けなおしてみてください。なお、それでも発光しにくいときは、腕を下からふりあげてみると発光しやすくなります。

ダイビング中など姿勢によってはオートライトが作動しにくい場合があります。

ダイビング機能の使い方

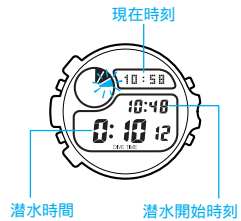
ダイビング機能は計測した潜水時間と潜水開始時刻をメモリーします。(ただし、次の計測を終了させると、前回データは上書きされます)
また、潜水時間の計測を終了させると、自動的にインターバルタイム(水面休息时间)の計測を行いません。

表示の見方

<リセット表示>



<計測表示>



グラフ表示

1秒ごとに点滅し、5分ごとに点灯部分が増えてゆきます。

計測単位および計測範囲

潜水時間
計測単位 = 1秒
計測範囲 = 23時間59分59秒(24時間)
インターバルタイム
表示単位 = 1分
計測単位 = 1秒
計測範囲 = 23時間59分59秒(24時間)
24時間以降は表示しません。

インターバルタイムについて

インターバルタイムは、潜水時間の計測をストップさせてから次の潜水時間の計測をスタートするまでの経過時間です。

インターバルタイムは、時刻モードで(A)ボタンを押している間表示されます。

ダイビングモードに切り替えるには、いずれかのモードで(C)ボタンを約1秒間押し続けます。
時刻モードに戻すには、もう一度(C)ボタンを約1秒間押し続けます。



計測のしかた



スタート

(A)ボタンを押すと、潜水時間計測がスタートします。

ストップ

潜水時間計測中に(A)ボタンを約1秒間押し続けると、ストップします。

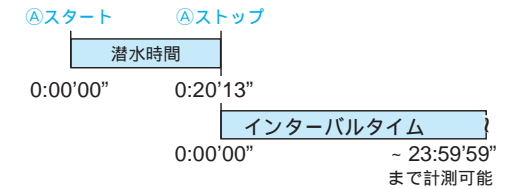
リセット

潜水時間計測がストップ中に(B)ボタンを約1秒間押し続けると、リセット表示に戻ります。

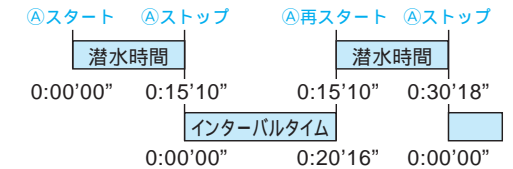
計測ストップ中に(C)ボタンを約1秒間押し続けて時刻モードに戻ったときもリセットされます。

計測例)

潜水を1回で終了する場合



休息後、もう1回潜水する場合



ログデータを見る

時刻モードで(A)ボタンを押している間、前回の潜水開始時刻、潜水時間、インターバルタイムを表示します。

インターバルタイム



メモリーできるログデータは1セットで、新たにメモリーさせた場合は、前回のメモリーを消去して最新データのみメモリーします。

ログデータの消去

時刻モードで(A)ボタンを押したまま、(B)ボタンを押します。



ご注意

計測中に(C)ボタンを約1秒間押し続けると、時刻モードに戻りますが、計測は続けられています。

このときのデータはメモリーされません。

電池が消耗しているときに他のモードから(C)ボタンを約1秒間押し続けても、ダイビングモードに切り替わりません。

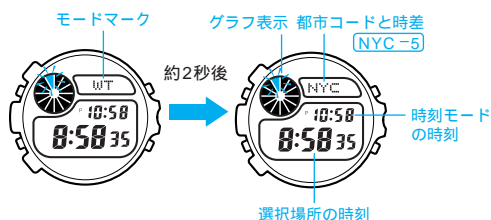
このときドット表示部に「BATT」と表示されます。

ワールドタイム機能の使い方

ワールドタイム機能は、世界26都市とダイビングスポットである世界9箇所の時刻をワンタッチで知ることができます。

表示の見方

ワールドタイムモードに切り替えると、モードマークを表示後、前回このモードで最後に見た都市またはダイビングスポットの標準時を表示します。



時差は世界標準時との時差です。

サーチ



① ボタンを押すごとに、都市コードまたはダイビングスポット名と、選択場所の時刻を表示します。

① ボタンを押し続けると、早送りができます。

スワイプ表示

都市コードまたはダイビングスポット名の表示は、右から左に流れるスワイプ表示を1回行なって止まります。もう一度スワイプさせるときは、① ボタンを押します。

ワールドタイムモードに切り替えるには、時刻モードのときに① ボタンを1回押します。



ワールドタイム都市一覧表

都市名 / ダイビングスポット		時差
LON	ロンドン	± 0
PAR	パリ	+ 1.0
IST	イスタンブール	+ 2.0
RED SEA	紅海	+ 2.0
JED	ジッダ	+ 3.0
THR	テヘラン	+ 3.5
DXB	ドバイ	+ 4.0
MAURITIUS	モーリシャス	+ 4.0
KBL	カブール	+ 4.5
KHI	カラチ	+ 5.0
MALDIVES	モルジブ	+ 5.0
DEL	デリー	+ 5.5
DAC	ダッカ	+ 6.0
RGN	ヤンゴン	+ 6.5
BKK	バンコク	+ 7.0
HKG	香港	+ 8.0
TYO	東京	+ 9.0
ADL	アデレード	+ 9.5
SYD	シドニー	+ 10.0

都市名 / ダイビングスポット		時差
GBR	グレートバリアリーフ	+ 10.0
GUAM	グアム	+ 10.0
NOU	ヌーメア	+ 11.0
WLG	ウェリントン	+ 12.0
PPG	パゴパゴ	- 11.0
HAWAII	ハワイ	- 10.0
TAHITI	タヒチ	- 10.0
ANC	アンカレジ	- 9.0
LAX	ロサンゼルス	- 8.0
DEN	デンバー	- 7.0
CHI	シカゴ	- 6.0
GALAPAGOS	ガラパゴス	- 6.0
NYC	ニューヨーク	- 5.0
CAYMAN	ケイマン諸島	- 5.0
CCS	カラカス	- 4.0
RIO	リオデジャネイロ	- 3.0

この表は1998年6月現在作成のものです。
時差はグリニッジ標準時(世界協定時: UTC)を基準としたものです。

ワールドタイムの合わせ方

表示される26都市または9ダイビングスポットのいずれか1箇所を合わせると、時差計算によりすべての標準時が自動的に合わせられます。

1 セット場所をサーチする

① ボタンを押します

押すごとに都市コードまたはダイビングスポット名が切り替わります。



2 セット状態にする

② ボタンを約1秒間押し続けます

「時」が点滅します。



3 「時」をセットする

③ または④ ボタンを押します

③ :進む
④ :戻る



点滅箇所が③ ボタンを押すごとに1つずつ進み、④ ボタンを押すごとに1つずつ戻ります。
③・④ ボタンとも押し続けると早送りができます。時のセットのとき、午前/午後(P)にご注意ください。
時刻モードの現在時刻を24時間制表示にしているときは、アラームのセット時刻も24時間制表示になります。

4 入力箇所を切り替える

⑤ ボタンを押します

「分」が点滅します。



5 「分」をセットする

③ または④ ボタンを押します

③ :進む
④ :戻る



6 セットを終わる

⑥ ボタンを押します

点滅が止まります。



ワールドタイムのセットで、表示を点滅させたまま2~3分すると、自動的に点滅が止まります。

サマータイムの設定 / 解除

サマータイムは各都市 / ダイビングスポットごとに設定できます。

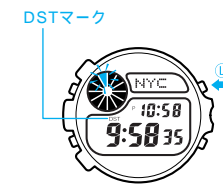
サマータイムとはDST(Daylight Saving Time)とも言い、通常の時刻から1時間進める夏時間制度のことです。
サマータイムの採用時期は各都市により異なりますし、採用していない都市もありますのでご注意ください。

サマータイムを設定するには

⑦ ボタンを押し続けます

「ピッ」と鳴り、DSTマークが点灯して1時間進みます。

サマータイムを解除するには、もう一度⑦ ボタンを「ピッ」と鳴るまで押し続けてDSTマークを消灯させます。

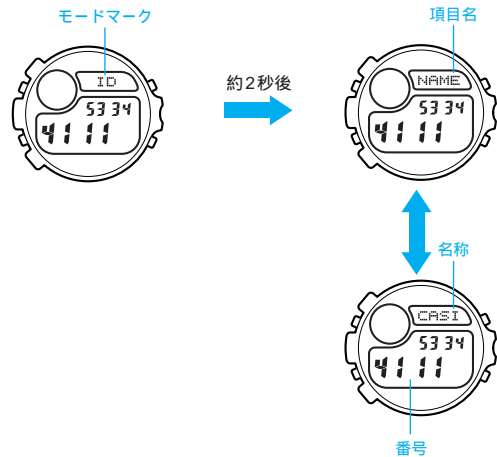


ID機能の使い方

ID機能は、名前、Cカード、緊急連絡先、パスポート、血液型を記憶するプリセットメモリーとフリーメモリー5本の合計10本のメモリーがあります。

表示の見方

IDモードに切り替えると、まず名前を表示します。



- ・項目名を表示後、入力されている名称と番号を表示します。
- ・項目名、名称とも5文字以上のときは右から左に流れる「スクロール表示」となります。
- ・データ表示中は、項目名と名称を交互に表示します。
- ・名前、Cカード、緊急連絡先、パスポート、フリーメモリーは名称16文字、数字10桁が記憶できます。
- ・血液型はABO式とRH式が記憶できます。

ご注意

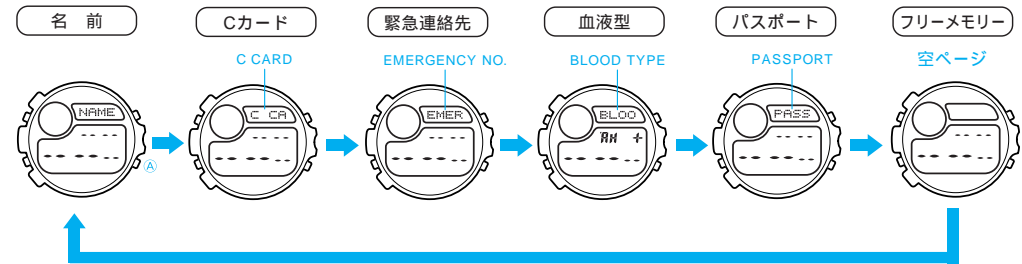
ID機能には、ご自分のデータのみを入力してください。また、ご自分のデータを入れた本機を他人に貸したり、紛失、盗難されたりすると、大切な番号を悪用されるおそれがありますので、本機の取り扱いには十分にご注意ください。万一、本機にお客様ご自身が登録した番号により発生した損害等については、当社ではいっさい責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

IDモードに切り替えるには、時刻モードのときにCボタンを2回押しします。



データのサーチ

IDモードでAボタンを押すごとに、以下の順にデータを表示します。



フリーメモリーは入力してあるメモリーと空ページ(1本)を表示します。フリーメモリー5本にデータを入力してあるときは、空ページは表示されません。

データの入力

1 項目を選ぶ

Aボタンを押します

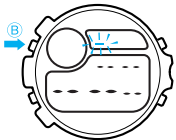
フリーメモリーのときは空ページを選びます。



2 セット状態にする

Bボタンを約1秒間押し続けます

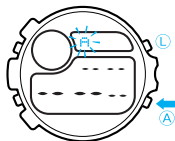
名称の1桁目または血液型のABO式または'- (ハイフン)'が点滅します。



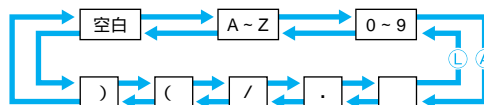
3 名称またはABO式を入力する

AまたはLボタンを押します

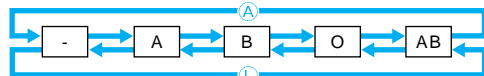
血液型はABO式とRH式の両方を入力してください。



名称の場合



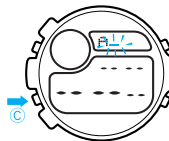
血液型 (ABO式) の場合



4 入力桁を送る

Cボタンを押します

点滅桁が右に移動します。名称は16文字まで入力できます。



名称はAまたはLボタンで入力したい文字を表示させ、Cボタンで場所(桁)を選んで入力します。不要な文字を消すときは、AまたはLボタンを押して空白を選びます。

データのクリアー

1 項目を選ぶ

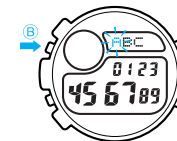
Aボタンを押します



2 セット状態にする

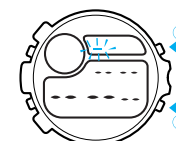
Bボタンを約1秒間押し続けます

名称の1桁目または血液型のABO式が点滅します。



3 クリアーする

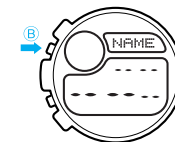
A・Lボタンをいっしょに押しします



4 クリアーを終わる

Bボタンを押します

点滅が止まります。フリーメモリーのときは空ページとなります。



データのクリアーで、表示を点滅させたまま2~3分すると、自動的に点滅が止まります。

アラームの使い方

アラームは1分単位でセットでき、セット時刻になると20秒間の電子音で知らせてくれます。また、毎正時(00分のとき)に電子音で時報をならすこともできます。

アラーム時刻のセット

1 セット状態にする

② ボタンを約1秒間押し続けます

時が点滅し、アラームオンマーク「ALM」が点灯します。



アラームオンマーク

2 点滅箇所をセットする

① または④ ボタンを押します

①:進む
④:戻る



点滅箇所が①ボタンを押すごとに1つずつ進み、④ボタンを押すごとに1つずつ戻ります。
①・④ボタンとも押し続けると早送りができます。時のセットのとき、午前/午後(P)にご注意ください。
時刻モードの現在時刻を24時間制表示にしているときは、アラームのセット時刻も24時間制表示になります。

3 入力箇所を切り替える

③ ボタンを押します

分が点滅します。



アラームモードに切り替えるには、時刻モードのときに③ボタンを3回押します。



4 点滅箇所をセットする

① または④ ボタンを押します

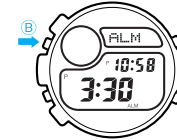
①:進む
④:戻る



5 セットを終わる

② ボタンを押します

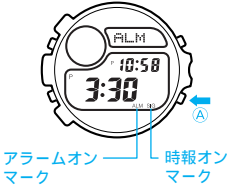
点滅が止まります。



アラーム・時報のオン/オフ

① ボタンを押します

押すごとに、以下のようにアラーム・時報のオン/オフが切り替わります。



アラームオンマーク
時報オンマーク



アラーム時刻のセットで、表示を点滅させたまま2~3分すると、自動的に点滅が止まります。

鳴っているアラームを止めるには、いずれかのボタンを押します。

デモアラーム

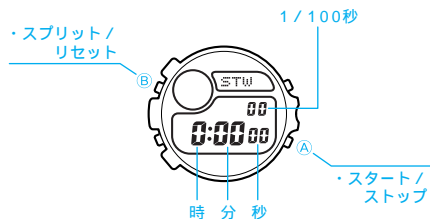
アラームモードで①ボタンを押し続けると、押している間、アラーム音が鳴ります。

ストップウォッチの使い方

ストップウォッチは1/100秒単位で23時間59分59秒99(24時間計)まで計測でき、以後、自動的に0に戻って計測を続けます。

計測のしかた

① ボタンを押すごとに計測がスタート/ストップします。
計測がストップしているときに② ボタンを押すと0時間00分00秒00(リセット表示)になります。
計測中に② ボタンを押すと、表示は止まりますが、内部では計測を続けるスプリットタイム(途中経過時間)計測となります。



ストップウォッチモードに切り替えるには、時刻モードのときに③ボタンを4回押します。



通常の計測



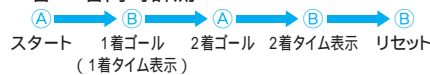
積算計測...

ロスタイムのある場合は、ストップ後リセットせずに②ボタンを押して再スタートすれば、表示タイムに引き続き計測をはじめます。

スプリットタイム計測



1着・2着同時計測



時刻・カレンダーの合わせ方

時刻・カレンダー合わせは、時刻モードで行ないます。

秒の合わせ方 ~ 30秒以内の遅れ/進みの修正 ~

1 セット状態にする

② ボタンを約1秒間押し続けます
秒が点滅します。



2 秒を合わせる

時報に合わせて

① ボタンを押します



秒が00~29秒のときは切り捨てられ、30~59秒のときは1分繰り上がって「00秒」になります。
時報は「時報サービス 電話117番」が便利です。

3 セットを終わる

② ボタンを押します
点滅が止まります。



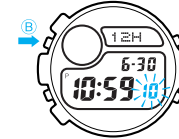
秒合わせのときに、表示を点滅させたまま2~3分すると、自動的に点滅が止まります。

時刻・カレンダーの合わせ方

電池交換などで時刻・カレンダーが合っていない場合は、以下の方法で合わせてください。

1 セット状態にする

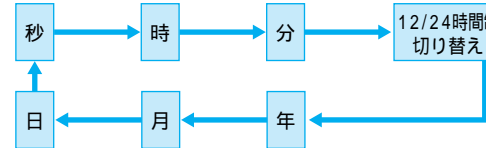
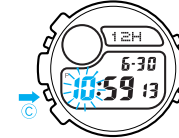
② ボタンを約1秒間押し続けます
秒が点滅します。



2 入力箇所を切り替える

③ ボタンを押します

押すごとに点滅箇所(セット箇所)が以下の順に移動します。



3 セットする

① または④ ボタンを押します



「時」「分」「年」「月」「日」のときは、① ボタンを押すと1つずつ進み、④ ボタンを押すと1つずつ戻ります。
①・④ ボタンとも押し続けると早送りができます。
「12/24時間制切り替え」のときは、① ボタンを押して切り替えます。
時のセットのとき、午前/午後(P)および24時間制表示にご注意ください。
曜日は年月日を合わせると自動的にセットされます。

③ ボタンを押してセットしたい箇所を点滅させ、①・④ ボタンを押してセットする操作を繰り返し、セットしてください。

4 セットを終わる

② ボタンを押します
点滅が止まります。



- ・「年」は西暦で1995~2039年までセットできます。
- ・カレンダーはうるう年および大の月、小の月を自動判別するフルオートカレンダーですので、電池交換時以外は修正不要です。

時刻・カレンダーのセットで、表示を点滅させたまま2~3分すると、自動的に点滅が止まります。